



行政視察報告



総務文教常任委員会

(令和8年4月17日)



◇小中一貫教育、学校再編計画（牧之原市）

少子化や児童生徒数の減少を踏まえ、地域や保護者との対話を重ねながら、目指す教育環境のあり方を明確にし、適正な学校規模へ再編。
(小学校8校・中学校2校 → 義務教育学校2校)



(令和8年5月11日～12日)

◇誰もが行きたくなる学校づくり（岡山県総社市）

子ども一人ひとりが安心して学び、自分らしく成長できる学校づくりを目指し、不登校や問題行動の未然防止・良好な学級集団づくりを目的とした包括的生徒指導などの取り組み。



◇小中・地域連携教育（香川県丸亀市）

子どもの豊かな成長と地域に根差した教育の実現を目指し、小中一貫した学びや交流活動を進めるとともに、地域住民と連携した体験活動や学校運営の充実などの取り組み。



市民福祉常任委員会

(令和8年5月18日～20日)



◇在宅介護総合特区（AAAシティおかやま）（岡山県岡山市）

全国で唯一の在宅介護に焦点を当てた総合特区として、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して暮らすことができる社会の構築を目指し、高齢者の在宅生活維持を支援するなどの取り組み。



◇認知症支援（兵庫県明石市）

認知症の人とその家族が住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを推進するための、「認知症あんしんまちづくり条例」の制定や、「認知症あんしんプロジェクト」などの取り組み。



◇終活応援事業（愛知県岡崎市）

市と民間事業者が協定を締結し、市民に対し、終活支援のための民間サービス（身元保証の代替、日常生活支援など）の情報を提供し、相談に応じるなどの取り組み。



建設経済常任委員会

(令和8年5月18日～20日)



◇地域公共交通（長野県長野市）

公共交通の課題を「運転手不足」と認識し、バス運転手確保緊急支援事業を実施。民間事業者が運転手確保に向けた雇用体制を強化する際にかかる費用を市が補助するなどの取り組み。



◇豊川市総合交通戦略（愛知県豊川市）

交通事業とまちづくりを一体的に捉え、単独の「地域公共交通計画」から「総合交通戦略」へと発展。駅前を中心とした交通結節点の機能強化、利用実態に応じたバス路線の再編、高齢者の移動支援などの取り組み。

◇各務原市地域公共交通会議（岐阜県各務原市）

公共交通会議が国土交通大臣表彰を受賞。まちづくり施策との連携、地域住民・交通事業者・行政の三位一体の体制、「ふれあいバス」の再編や「チョイソコかかみがはら」の導入などの取り組み。



第59回 焼津市議長旗争奪サッカー定期戦



6月13日、第59回となるサッカー定期戦が市営陸上競技場で開催されました。試合は前半からお互い一歩も引かず、拮抗した試合運びとなり、0対0のままハーフタイムへ。
仕切り直しの後半戦、ゲーム中盤で水産高校が一瞬の隙を突いて先制ゴール！これで火がついた中央高校がフレッシュな戦力を次々と投入し流れを引き寄せると、同点ゴールを決めました。両チームとも追加点をあげるべく死力を尽くしてゴールへ迫りますが、あともわずかでゴールの枠を捉えきれず。互いに譲らぬままタイムアップ、1対1の引き分けとなりました。



水産高校 vs 中央高校



両校サッカー部のさらなる活躍を期待しています！！

